

防災WG(第9回) 委員指摘事項への対応状況

項目	指摘事項	対応状況
・計画の内容	○まずは平日を対象に計画作成を考えるのだろうが、その次には休日やイベント等も考慮していく必要がある。	・取組事例を「資料4・事例集」に掲載 ※札幌:「さっぽろ雪まつり」の影響を考慮
・計画づくり	○都市再生安全確保計画は、実際の担い手と作成主体が異なる。担い手が前向きに取り組めるようにすべき。	・実施主体が参画できるように協議会規約等の運用を改善、「資料4・事例集」に掲載 ※京都、新宿(法定構成員以外も参画可)
	○民間の力を活用する発想で、民間の立場になって、充実に図るべき点等を改善していく必要がある。	・今後対応を検討
・計画の取組	○企業のBCPの視点や日常のエリアマネジメントとの連携等、計画が膨らんでいく仕組みを構築する必要がある。	・取組事例を「資料4・事例集」に掲載 ※名古屋:目標「地区の目指す将来像」
・計画の検証	○作成した計画が有効に機能するか、評価をすべき。	・今後対応を検討
・計画の作成、実施の推進	○作成に向けて積極的に各地域にアプローチし、フォローをするべき。	・第9回防災WGのHP掲載・周知、計画作成促進を通知(技術的助言) ・個別ヒアリングを実施(仙台、神戸等)
	○手引きをわかりやすくするには、事例集を作るのがよいのではないか。	・「資料4・事例集・Q&A集(案)」を作成 ※ヒアリングや個別相談の結果等を反映
・制度の検討、見直し	○計画を作成すべき地域として、都市再生緊急整備地域に限らず、少し視野を広げた運用の展開をすべき。	・1日あたり乗降客数30万人以上の主要駅周辺において、エリア防災計画制度(国交省)を創設、支援対象を拡充(「資料4(参考)」)
	○作成支援メニューの質及び量を上げないと、民間事業者の参加が進まないのではないか。	・予算支援を拡充(「資料2-2」)
・その他	○東京オリンピックを視野に、作成支援メニューの拡充も考えていくといいのではないか。	・今後対応を検討